



広報

川越

12/10

昭和57年

No. 564

市民と市政を
結ぶ広報
「ご意見、
ご要望を」
お寄せください

■発行所 川越市役所(元町1-3-1) ■電話 0492-24-8811(代) ■発行人 川越市長 川合喜一 ■編集 企画財政部企画課



喜多町広濟寺境内、金毘羅様のお堂の中に一頭の龍がいた——。薄暗い天井いっぱい、しっかりと目を見開き居るこの龍。幕末の天才絵師、谷文晁の子息、文二の筆によるもので

ある。言い伝えによれば、「父文晁と共にこの地を訪れた文二が、広濟寺宿泊のお礼に描いた」と……。寺の守り神なのだろうか、その迫力は「不心得者」の侵入を許さない。

みんなで力を合わせ

ストップ・ザ・非行

12%～来年1%、年末・年始の少年非行防止運動期間です

あわただしい年末を迎えると、少年たちはとくなく落ち着きを失いがちになります。冬休みという解放感に加え、またはクリスマスや歳末の華やいだふん囲気に勾まれて、青少年の心にさまざまな誘惑の魔の手が...



夕まヨは吸わない、買わせない

親の愛情が一番です。家庭でのお子さんの生活態度に常に気を配り、変化があったら積極的にコミュニケーションを図るように心がける。つまり、親子の緊密な会話を通じて悩みごとの解消を手助けすることが大切なのです。非行防止は「人まかせ」ではないけません。親であるあなたの努力が、中学生の非行防止のカギを握っているといってもいいでしょう。

青少年を取り巻く環境の浄化は大人の義務、ひいては社会全体の責任といえます。有害図書自動販売機の排除は地域ぐるみで、また、非行化の危険信号である喫煙はみんなで監視し注意するなど、市民全員が混然一体となって環境浄化に努めたいものです。

新設川越高校(仮称) 来春砂新田にオープン 普通科450人(男女)を募集



順調にすすむ校舎建設工事

「アカマツヤソロ、アオハダといった雑木林をそのまま残し、緑豊かな学園をつくりたい」と、そんな願いの込められた市内七番目の県立高校が、来年四月高階地区・砂新田にオープンします。

校地面積は四万三千七百平方メートル。所在地：砂新田二五四番地 八分

▼新河岸駅から徒歩で約十八分

▼西武バス(本川越駅→新所沢駅)「今福山田」バス停から徒歩で約十二分

〈生徒の募集〉

全日制課程普通科(男女四百五十人)を募集。募集要項は一月八日(土)から県立川越南高校(藤倉五二)で配布します。

※くわしくは、同校開設準備室(川越南高校内、44-1171)へお問い合わせください。

いのはそのためかもしれません。そこで市少年指導センター、市教育委員会、川越警察署では、今年十月(金)から来年一月十日(月)まで、年末年始の少年非行防止運動を繰り広げます。

少年を非行から守り、明るい家庭・社会づくりを目指す——そのためには家庭を始め、青少年を取り巻く環境の浄化に努めたいものです。

暖かい親の愛情を 悩み多き中学生に

学生の非行問題があります。冬休みに入り、受験がまじかに迫ってくると、三年生は自分の進路をめぐって悩みが深刻に。そしてその悩みが高じて、家庭内暴力、家出、暴走行為、薬物乱用といった典型的な非行のパターンをたどる例も少なくありません。それを防ぐには、何よりも暖かい愛情を注ぐことが大切です。

寒い木枯らしはイヤ! 寒さに泣いている水道管

手近な古毛布・フェルトなどを水道管に巻きつけ、さらにその上からビニールなどを巻いて、ぬれないようにしておけばよいでしょう。

もし破裂したら

水が吹き出した時は、メーター「古毛布などの上からビニールを巻く」

木枯らしが吹き出すと、寒さが一段と増してきます。人間も寒くなると重ね着をするように、寒さに弱い水道管にも冬じたくをして、凍結を防いでください。

〈特に凍結しやすい所〉

▽北向きの日陰にある水道

▽風当たりの強い戸外にある水道

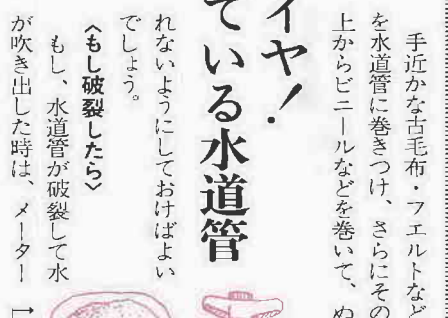
▽むきだしになっている水道

などは、特に寒さに弱いので、保温の必要があります。

凍結した時は

タオルや布をかぶせてじや口を開き、じや口の方からヌルマ湯を流し、凍結を防いでください。

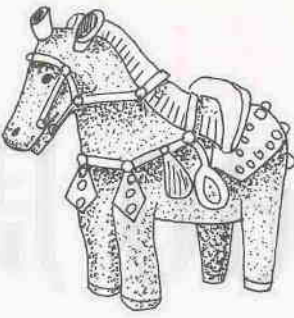
凍結した時は、タオルや布をかぶせてじや口を開き、じや口の方からヌルマ湯を流し、凍結を防いでください。



水が吹き出した時は、メーター「古毛布などの上からビニールを巻く」

来春調査員が伺います

博物館資料所在調査を実施



| 地区 | 氏名 | 住所 | 備考 |
|-----|-------|-----------|---------|
| 芳野 | 阿部徳之助 | 古谷上5718-1 | 文化財調査委員 |
| | 西川貞助 | 北田島161 | 芳野公民館長 |
| | 金子武兵衛 | 北田島55 | 文化財所有者 |
| 古谷 | 小原良成 | 宮元町77-14 | 古谷小教諭 |
| | 斎藤俊勇 | 並木新町13-7 | 高階南小教諭 |
| | 萩島卯吉 | 古谷上5875-2 | 古谷公民館長 |
| 高階 | 渡辺忠義 | 脇田新町17-6 | 高階北小教諭 |
| | 斎藤貞夫 | 砂新田97-1 | 川越高教諭 |
| | 矢島隆夫 | 月吉町33-11 | 山田小教諭 |
| 山田 | 原将英 | 山田1538 | 文化財所有者 |
| | 小高勝次 | 福田120 | 山田公民館長 |
| | 萩原輔嘉 | 南田島1590 | 文化財所有者 |
| 南古谷 | 清水専一 | 久下戸3423-3 | 南古谷公民館長 |
| | 中野吾郎 | 南田島1309 | 文化財所有者 |
| | 根本孝則 | 所沢市 | 福原小教諭 |
| 福原 | 村田与平 | 下松原70-1 | 福原公民館長 |
| | 鹿川豊 | 坂戸市 | 名細小教諭 |
| | 塚本国男 | 天沼新田339 | 文化財調査委員 |
| 名細 | 新井泰司 | 小堤348 | 名細公民館長 |
| | 吉田長寿 | 上戸169 | 文化財所有者 |
| | 矢島健三 | 笠幡156-163 | 文化財調査委員 |
| 霞ヶ関 | 岸敏夫 | 的場1330-1 | 文化財保護協会 |
| | 富田雅次 | 的場1897 | 霞ヶ関公民館長 |
| | 松本衛 | 俣山市 | 初雁中教諭 |
| 大東 | 長谷部松栄 | 池辺245 | 大東公民館長 |
| | 山田勝利 | 宮下町2-11-5 | 文化財保護協会 |
| | 植木長造 | 郭町2-21 | 文化財保護協会 |
| 本庁 | 木下雅博 | 元町2-6-9 | 文化財保護協会 |
| | 宮岡正一郎 | 幸町7-3 | 文化財調査委員 |
| | 服部新助 | 幸町6 | 文化財調査委員 |
| | 忍田実 | 郭町2-10 | 文化財調査委員 |



市では博物館建設準備の一環として、市内に現存する文化財の所在を把握し、その散逸を防ぐとともに、川越の歴史や文化を物語る民俗、考古、美術・工芸、歴史などの資料収集、および展示計画を作成するため、来年一月から博物館資料所在調査を実施します。

調査は、川越市教育委員会教育長から委嘱された左記の調査員の方たちが各地区を巡回して当たります。調査対象に該当しそうなお宅へは、あらかじめ通知いたしますから、ぜひご協力ください。

またそのほかのお宅でも古民具や愛蔵品などの資料がありましたら、市教委社会教育課文化財係(424-1811、内線三八四)へご連絡ください。

調査期間など、次のとおりです。

▽期間：昭和五十八年一月～三月まで(予定)

ワンポイント国保(24)

シリーズで紹介している「ワンポイント国保」。今回は「国民健康保険運営協議会」について。

国民健康保険運営協議会は、国民健康保険の運営に関する重要な事項を協議し、その意見を市町村長に具申する協議会です。国民健康保険事業の主な事業内容は、法律で定められて、市町村の意志は、条例で規定されています。協議会はこのほかに、住民の意見などを取り入れ、それぞれの利害を調整し、事業を円滑に進めようとするものです。

この協議会を組織する委員は、被保険者の代表が六人、保健医の代表が六人、公益の代表が六人の合計十八人で構成されています。

変わります 国保の高額療養費

国民健康保険で診療を受ける場合の医療費は、三割が自己負担、七割を国保で負担しています。さらに自己負担分が一定限度額を超えた分は、全額高額療養費として、国保から払い戻されることになっています。

この限度額は九月一日から改定されましたが、さらに来年一月一日から五万一千円にかかります。※くわしくは、市役所保険年金課(424-1811、内線二六二・三)へお尋ねください。

今月は保険料の納期 お・忘・れ・な・く

国民年金の保険料は、一年を四回に分けて納めていただいています。今月は第三期分(10・11・12月)の納期です。忘れずに納めてください。万一、納め忘れがありますと、将来の「老令年金」も受けられなくなり、ご注意を。もしも、農業、商業、サービスなどの自営業者(強制加入の方)で、収入が少なくなると保険料を納めるのが困難な場合は、申請により保険料を免除できる制度があります。窓口で相談ください。

※くわしくは、市役所保険年金課(424-1811、内線二六五・七)へお尋ねください。

蔵造りが証明する 小江戸 散策⑥

蔵造りが川越の人々に与えたものは、いったい何だったのでしょか? 明治二十六年の川越大火以後、川越商人たちの手によって続々と建てられ、今なお独特な美しい町並の形成に貢献する蔵造り。幸町から仲町にかけてのいわゆる一番街周辺を歩いてみると、なぜかそんな疑問が湧き起こってきます。

今から約九十年前、東京銀座のまちはレング造りの建物が全盛でした。文明開花以後の西洋文化の流入、防火にも有効なレング造りを、新しいの好きの「江戸っ子」はこぞって生活の中に取り入れていったのです。新河岸川舟運などで、当時東京と活発な行き来があった川越商人が、その流行を目にしなかつたはずがありません。また、当時の川越職人にしても、江戸職人の技術の影響を強く受けていたと考えられています。川越商人はためらうことなく蔵造



りを選んだのです。レング造りに比べ、膨大な費用と手間がかかるといわれている蔵造りを、なぜ? このことを、当時繁栄を極めた川越商人の「お道楽」すなわち富の象徴と決め付けてしまっている、余りも寂しい気がします。

小江戸と呼ばれるほど、江戸文化の流れを強く受け継いでいた川越。それでも人々の心の中には、「川越は川越である」という誇りがあつたに違いありません。川越は、決して江戸(東京)の、植民地ではなかつたのです。

人もまちも確かな個性を持つ。蔵造りはそのことの再確認であつたといえないでしょうか...。重厚な蔵造りの黒壁を眺めていると、そんな答えがこたましてくるように思われます。



川越市制施行

そして厳かに 60周年記念式典

カプリと贈られた昭和57年12月1日、市制施行60周年を祝う式典が、川越市民会館で盛大に行われました。

大正11年12月1日、川越市が市制を施行してから、今年が、およそ80年目。今年はいささかな催しがありました。7月の百万灯夏まつり、10月のひととき盛大な川越まつりを初めとして、フオーフロン大会があり、子どもも委員会開かれ、ミラ川越もあがりました。川越の家紋の意匠が市指定文化財になり、心算や歩道が川越にも登場。将来のまちづくりを志すシンボリックな旗をおひたし、市制も動きだしました。

式典は午前10時に石川計一助役のことで始まり、次に川合喜一市長が「都市は市民のもの。市民意識育成に都市の個性と基盤整備が不可欠。川越には幸い小江戸の伝統が残っており、今後は建設事業中心の環境整備を進める。過去の苦しかった時代を忘れず市政に臨む」と式辞を述べました。そして今後の指針とも言える市民憲章が声高く読み上げられました。

先人の輝かしいあゆみにより、素晴らしい歴史的遺産をもつ川越。わたしたちはこのまちに生きることに誇りをもって、さらに住みよい魅力あふれるまちづくりをすすめていくことを誓い、ここに市民憲章を定めます。

1. 郷土の伝統をたいせつにし、平和で文化の香りたかいまちにします。
1. 自然を愛し、清潔な環境を保ち、美しいおいのあるまちにします。
1. きまりを守り、みんなで助けあう明るいまちにします。
1. 働くことに生きがいと喜びを感じ、健康でしあわせなまちにします。
1. 教養をふかめ、心ゆたかな市民として活力にみちたまちにします。

川越市民憲章

12月1日が「市民の日」に

昭和58年から、12月1日が「市の歴史を知り、自治の意識をたかめ、進歩そして調和を目指す」市民の日になります。この日は、市立学校が休校になり、市立施設の利用料金が無料になる予定です。

初雁賞

- 受賞者は次の方たち。
- 三村源太郎さん（曲物師 86歳 宮下町1-4-4）ひのきや杉の薄板を曲げて、せいろやふるいを作る。
 - 数野友次郎さん（大工 71歳 松江町1-13-2）蔵づくりの修復に欠かせない一人。
 - 鈴木直博さん（駄菓子づくり 67歳 元町2-9-19）菓子屋横町でアメ玉作りに腕の冴えを見せる。
 - 土屋房吉さん（ちょうちん師 84歳 大手町2-4）10代目一力齋を名乗り、灯ろう絵師として有名。
 - 横溝菊寿さん（棒屋 79歳 南通町3-4）今年の川越まつりに、脇田町の「神君山車」を、長男長寿さんと作る。昔、農具の



渡辺金次郎さん 渡辺覚造さん 横溝菊寿さん 土屋房吉さん 鈴木直博さん 数野友次郎さん 三村源太郎さん

とっ手の棒を作っていたため棒屋と呼ばれる。渡辺覚造さん（とび職 77歳 末広町2-4-1）とびのカシラとして川越まつりにも活躍。その木遣りは正統派。渡辺金次郎さん（左官 72歳 石原町1-5-8）蔵づくりの鬼板・鬼瓦を仕上げる腕を持つ唯一の左官。

姉妹都市 小浜とこころなまち

日本海の波が長い間かかって、奇岩名勝を形作ったように、大陸からの文化が少しずつ、この国に流入し、日本文化に大きな影響を与えてきました。東シナ海を、あるいは朝鮮半島を経由してやってきた文化の波が打ちつけた地、小浜。若狭湾のふところに抱かれ、大陸文化を、いにしへの都、奈良、京都へ中継してきた小浜。古くは万葉集に「かにかくに人は言ふとも若狭路の後瀬の山の後もあわむ君」とうたわれた小浜。私たちのまち川越市が今度、姉妹都市の締結をしたまち小浜とは、こんなところですよ。

そのプロフィール

人口三万四千三百六十七人。面積二百三十三・七平方。屈曲の多いリアス式海岸特有の長い海岸



小京都、小浜には文化財も豊富 国宝 明通寺三重塔

その見どころ

線と京都府、滋賀県に囲まれ、人口の二十割弱が、第一次産業に従事。その一方で縄文時代からの遺跡、古墳、杜寺がこまかくこまかく見られる観光文化都市であり、「小浜外港」建設・国道二七号線の整備・国鉄小浜線の電化をすすめ、将来は北陸新幹線の誘致も、夢を描く産業都市でもあるのです。

早春の行事と言えば、奈良東大寺の二月堂のお水取りを思い出す方も多いでしょう。この香水はその水源を小浜市鶴の瀬に求められるとか。毎年三月二日、奈良の「若狭井」へ送る水を鶴の瀬で汲むお水送りの行事は、おこななかにも幻想的で、若狭路に春の到来を告げてくれます。

小浜の紹介に欠かせないのは、日本海の荒波が作りあげた奇勝地「蘇洞門」。大門、小門と呼ばれるトンネル状の岩壁や、海面に屹立する唐船島が特に有名で、春から夏にかけては、観光客がひっきりなしに訪れます。

また三重塔で有名な明通寺や藤原時代の作といわれる十一面観音菩薩像など歴史的な見どころもいっぱい。

夏が一番透きとおって見える海

上野春雄さん45歳 会社員 霞ヶ関北3-3-13



魚がおいしい小浜 姉妹都市ってイイワネ

伊藤公枝さん 飲食店経営 元町1-16-4
大正六年に小浜に生まれたんだけど、小さい頃住んでいただけで、はつきりと覚えていないんです。小浜の町はお寺や格子戸のある民

高校時代まで小浜で暮らし、思い出がいっぱいありますね。夏は海や川で遊び、秋には山でマツタケ採りを楽しみ、冬は雪が深いのでそれなりに過しました。人口は昔からあまり変動ないままで、人情が細やかな素朴なところが、川越の人が行くのなら、私は夏をお勧めしますね。

小浜といえば海と魚

このまちの周辺はどこもよい釣り場 チヌのイカダ釣りがよく知られている



1/24 ~ 1/28 福原公民館で 60年後の未来を考える絵画展



今年川越が市制をしいてから60年目ではあと60年したら、ここはどんなまちになっているだろうか？

こんなアイデアが「60年後の未来を考える絵画展」になって花開きました。

福原地区の子ども会育成会役員が中心になり、同地区に住む福原小、武蔵野小、高階西小、大井町三角小の小学生から作品を募集、156点の応募がありました。そ

またまたイヌ、ネコの話と言わないで。こここの「表裏」編集部にはイヌ、ネコについての投書が殺倒、捨てイヌ、捨てネコの悩みから、動物たちへの同情まで市民の関心が高いことを示しました。中には「表裏」編集部へのしつた激励も。今回は2通紹介します。



大野元成くん（10歳）
霞ヶ関小5年
の場1-20-13

元成くんと愛犬ジョリー

飼い主が悪い

ほとんどの家の飼い主は、犬や猫が大好きです。でも中には、しよつちゅう、犬がすててあります。ほくの家では犬はかかっていませんが、そんなことは一度もしていません。ほくの家では、すててある犬を、一口か、口せわをしていませうが、犬を見ると、「おなかなをすかしている犬はとうなるのだらう」「けがをしている犬はとうなるのだらう」と思っています。

ネコだつてかわいいそうです

匿名の一読者

この世に生をうけた以上、動物にも生きる権利はあると思つてます。人間の都合で勝手に殺されたりしては、かわいそうです。私のセンチュメタルなヒューマニズムとみられても、仕方ありませんが、人間の良心に基づいて、動物にも接して頂きたいと思つてます。

なぜ、赤子の目のあかないうちね、「三つとして捨けないのか、このころを長く考えてもらいたいです。早目に始末すれば、迷惑にいたらないのです。持ち主がどんな顔して、小猫を捨てるか、見たいものです。良心に基づいて目のあかぬうちに、始末して頂きたいと、声を大にして申します。広報でも、幾度か、とりあげ

私の提言

気軽にあいさつ
そこからまちづくりが



山越与四男さん
(72歳会社役員)
広栄町15-6

郡市へ行った時、あいさつ小路という通りがあつて、誰か別の別な「おほまことか」「こんにちは」とあいさつするんです。私も最初は驚きましたが、わけがわかつてからは、大きな声であいさつしてきます。

ああいう簡単なことが、まちや「コミュニティ」には大切なことなんです。朝、隣の人に会つたらあいさつする、地区の行事には積極的に参加する、そういう

たことが必要なんじゃないですか。幸い、川越のまちは、まだそういうことができるところだと思つてます。

それから行政に一言、市立図書館や博物館を作るといふのは、前向きでいいと思つてますが、問題は、そのあと、誰も気軽に利用できなかも、シニアとして頼れないそんな管理運営を考へてほしいと思つています。談話を「表裏」編集部でまとめました。

サラブレッドが走らなくなりまして、種牡馬、垂馬用、荷役用、八丁場乗務行きとなります。その馬の戦績に心ざわしい終着駅を馬主さんと競馬会の方が、決めてくれます。

さて話がわつて、猫は馬のように巨大な動物ではないので、軽視されがちですが、ボイボイと人家に捨てられます。はかにならぬ位置、害が大きくなります。私の住んでいる安比系は市街化調整区域で、家のまわりは、桑畑と茶畑が多く、小猫を捨てる人がいて、大変迷惑しています。

今、牡2匹牝2匹を私どもで面倒見ていますが、みな捨猫です。ある日、突然庭に、可愛い小猫がうずくまっております、その顔を見ると、あわて、エサをやつて居るうちに居つてしまつたものです。

我が家の近くの「ルン」場にも、河原にも捨て猫がおります。市民は快速な田口を返りたいと思つております。どうぞ、役所はの「テ」を回避しないでください。お願いいたします。

加藤春海さんが大臣表彰

— 児童公園の功労者 —



パンダ公園は高沢橋(メガネ橋)のそば



加藤春海さん

子どもたちの遊び場にと、自分の土地を無償提供してきた末広町3丁目3-4の加藤春海さん(66歳、農業)が、このたび建設大臣から、都市公園功労者の表彰を受けました。この表彰は、都市の緑化と都市公園保存美化運動に貢献した方が対象で、昭和48年9月15日から9年間も、新河岸川沿いの土地(約20坪)を児童公園に貸してくれた加藤さんが選ばれたものです。

川越の六十人展、庶民の顔を一同に



11月24日(水)から30日(火)まで、丸広百貨店5階で、市制60周年を記念し、川越の六十人展が開かれました。日本報道写真連盟川越支部と毎日新聞埼玉西支局が主催のこの催し、川越のまちなちで見かける顔の写真に、入場者も興味深そう。



このカットは八木烈子さん(中1・郭町2-8-5)の作品です。

チョット話

さつまいも講座の
記念誌をプレゼント

新しい企画で受講生が押し寄せた福原・大東公民館のさつまいもトータル学。この講座の成果をまとめた記念誌を希望者にプレゼント。

この講座は、蔵造りと並び、川越のイメージとなっているさつまいもを、その歴史、栽培から料理法まで勉強するのが狙いで開講。11月25日に無事終了したのを記念、受講生が手作りして書き上げたもの。お読みになりたい方は、福原公民館(☎42-5005)か大東公民館(☎43-0022)までお尋ねを。残部は少々、お早目に。

募集

新春を走ろう
参加は自由

新年のすみきつた空気の中を、みんなで走ろう、と川越走友会からジョギングの誘い。新春走りぞめ会は来月1月2日(日)、午前9時から上戸運動公園で、行いますが突然走るのどうも……という方は、川越走友会に入会してみてもいいです。練習日：毎月第一・三・五曜日、午後7時~8時30分。ところ：川越自動車学校(野田町2-20)。問合せ：川越走友会 山口芳夫(☎42-10957)

津軽三味線はいかが?
賛同者は連絡を

津軽三味線で身心を鍛え、将来は合奏団を作つて川越の名物にしようと賛同者を募集中。対象は市内に住んでいて、練習に車か自転車から来る方。問合せ：鈴木真光(☎43-6318 ☎45-2776)

川越第3団
ボーイスカウトのジュニア版、カブスカウトの入団者を募集中。対象は市立第一小、中央小、月越小の2年・3年に現在在学中の男子児童。入隊などくわしくは、ボーイスカウト川越第3団(代表 加島栄茂 幸町15-18 ☎22-0366)へ。

通称バンタ公園と呼ばれるこの赤間川公園ができる前は、この近所には、子どもたちが安心して遊べないところがありました。加藤さんが選ばれる前は、子どもたちが安心して遊べないところがありました。加藤さんが選ばれる前は、子どもたちが安心して遊べないところがありました。



このカットは八木烈子さん(中1・郭町2-8-5)の作品です。

県民のギャラリー
新富町1-18-6 戸田ビル2階
〈※1%の催しもの〉
第一回校外展
城西大美術部と国際商科大美術部が合同で第一回校外展を開催。油絵・水彩画・日本画・クレパスなど約50点を展示
と(※は午後1時から、※は正午まで)
問合せ先：竹内弘直(毛呂山町川角竹の内187-97 ☎4929-5-2860)

津軽三味線はいかが?
賛同者は連絡を

津軽三味線で身心を鍛え、将来は合奏団を作つて川越の名物にしようと賛同者を募集中。対象は市内に住んでいて、練習に車か自転車から来る方。問合せ：鈴木真光(☎43-6318 ☎45-2776)

市民スケート教室

お子さんといっしょに滑りませんか

親子いっしょにスケートができれば、どんなに楽しいことでしょう。家族そろってのスケートドライブもできます。親子の申し込みは大歓迎。

3日間で基本の止まり方、後方滑走、そしてコーナークロスやマスタースタイル指導します。付き添いで来られたお母さん方も、いっしょに滑ってみませんか。

とき：1月9日(日)・15日(祝)・16日(日)、午後7時～9時

ところ：東武川越スケートセンター(川越市駅となり)

対象：小学生以上の方
定員：200人(先着順)
経費：1700円

申込：12月25日(出) 午前9時から市役所7階A会議室で受け付け(電話不可)
※くわしくは保健体育課までお尋ねください。



「書き初め」を募集

川越市選挙管理委員会では、明るい選挙啓発事業の一環として第三回書き初め作品を募集します。ふるって応募ください。

対象：中学一年生
課題：明るい選挙
書体：楷書

規格：書き初め用紙で、左側に学校名・氏名を記入する。
出品点数：一人一点
締切：1月17日(月)までに市選挙管理委員会へ

※くわしくは、市選挙管理委員会までお尋ねください。

成人感想文を募集

二十歳の抱負や希望を、二十歳の、あなたの抱負や希望、考えをつづつてみませんか。

市では、第34回成人式をまえにあなたの成人感想文を募集します。

テーマ：「私はこう生きたい」
字数：四百字詰原稿用紙4枚以内(住所・氏名・生年月日・電話番号を明記)

提出：12月21日(火)までに市教委社会教育課へ(郵送の場合は、21日の消印まで有効)
選考：一十位まで入選。全員に記念品を進呈。
なお結果は個人あて通知します。

点字講習会

あなたもボランティアを

目の不自由な方たちに必要な点字図書が、不足しています。ちょっと難しいけれど、やりがいのある点字ボランティアにあなただけの参加をお待ちします。

とき：1月19日～3月23日 毎週水曜日、午後1時30分～3時

ところ：市役所会議室
対象：市内在住の方
定員：25人(先着順)
経費：1300円

申込：12月15日(火) 午前9時から老人・障害課障害福祉係へ

身障家庭に

寝具の丸洗い乾燥を募集

市では、身体障害者の方を対象に、少しでも快適な生活を送っていただくために寝具の丸洗い乾燥を行います。

これは水を使わず特殊技術により、汚れ落としから消毒乾燥までスピーディに仕上げることで、福祉係までお尋ねください。

対象：身体障害者手帳1・2級をお持ちの方
※くわしくは、老人・障害課障害福祉係までお尋ねください。

血液検査をしませんか

血液検査であなたの健康診断をしてみませんか。他の地区は日程が決まり次第お知らせします。

とき：1月19日(水) 午後1時～2時30分

ところ：川越市保健センター

定員：100人(本庁地区のみ)

対象：市内に住居登録があり検査当日で40歳以上、65歳未満の8611)までお尋ねください。

内容：血液検査(赤血球・白血球・血色素・ヘマトクリット・総コレステロール・中性脂肪)
検査料：300円(当日に持参)
申込：12月17日(金) 午前9時～11時30分、保健センターへ
※くわしくは保健センター(☎8611)までお尋ねください。

献血に

12月25日(土) 川越駅西口前
12月26日(日) 川越駅東口 小川信用金庫前

時間：午前9時30分～午後1時～3時

ご協力を

作品募集と展示会 たばこペーパークラフト展

川越にも「たばこペーパークラフト友の会(略してペークラ友の会)」が発足し、空箱による芸術もブームに。作ってみませんか

アイディアいっぱいの作品を募集します。

また、展示会では作り方教室や友の会コーナーも。

募集期間：12月25日(出)までにお近くのたばこ販売店までご持参ください。

展示期間：1月8日(出)～10日(月) 午前10時30分～午後6時30分

ところ：川越駅東口 丸井川越店2階催事場

※くわしくは川越たばこ商業協同組合(☎24-7994)までお尋ねください。

動く金魚

大空に飛ばしてみよう 親子たこあげ大会

こんどはどんなたこが飛ぶでしょう。アラちゃんかな…ドラエもんかな。作って、好きな絵をかき大空へ。

市と青少年相談員協議会が、正月恒例のこの大会を開催します。ふるって参加を。

とき：1月9日(日) 午前9時～午後3時(雨天の場合、16日に延期)

集合：上戸小学校体育館
対象：小学6年生までのお子さんと親
定員：200人(先着順)
参加費：100円(当日に持参)
持参するもの…クレヨンかえのぐ・新聞紙・のり・はさみ・お弁当・参加費・スリッパ

申込：12月14日(火)から電話で青少年課へ

クリスマスケーキ お正月の生花講習

クリスマスケーキ作り講座
家族そろってのクリスマスパーティー。講座で腕をみがいたあなたの手作りケーキがテーブルを飾れるかも。

とき：12月17日(金) 午前10時～正午
対象：地区在住か在勤の成人
定員：25人(先着順)
経費：材料費1000円

申込：12月14日(火) 午前9時から直接同館へ(電話不可)

お正月の生花講習会
年末から年始にかけては、来客の多くなる時期です。そんな時、目のつく所にきれいに飾られた生け花には家の人の心づかいがうかがわれるものです。

お正月にふさわしい松や千両・万両を素材に生け花の指導を。

とき：12月27日(月) 午後1時～3時
対象：地区在住か在勤の成人
定員：25人(先着順)
経費：材料費2500円

申込：12月14日(火) 午前9時から直接同館へ(電話不可)

あなたの個展を開設「私の美術展」

最近、余暇をじょうずに使ってその道一筋に…いろいろな分野でアマチュアの方が創作づくりに励まれていると聞きます。そんな、あなたのために公民館では一階の展示壁とガラスケースを「私の美術展」コーナーとして常時開放しています。

展示期間は一月、個人・グループを問いません。ふるってご利用ください。

※展示予約などは、あらかじめ同館までお尋ねください。

これぞわが家の自慢料理 消費生活展にむけ募集中

これこそわが家自慢の料理！ お宅でもつくってみませんか…とPRしていただくものです。

市では、第13回消費生活展(2月17日～22日、丸広百貨店)で「わが家の自慢料理コーナー」を開設します。

このコーナーをかざるあなたの家の自慢料理をお知らせください。

提出：12月20日(月)まで
内容：料理名・材料・つくり方・料理のPRなど

※くわしくは、市民生活課消費生活係まで。

16ミリ映写・グループ公演・新着映画会

南公民館 ☎43-0038

<16ミリ映写機操作技術講習会>
とき：12月15日(水)～19日(日) 午後6時30分～9時(19日は午前9時～正午)
対象：市内在住か在勤の成人
定員：30人
経費：1500円
申込：12月14日(火) 午後5時から直接同館へ

<人形劇団グループのクリスマス公演>
クリスマス恒例の行事としておなじみのグループの人形劇。だしものは「白雪姫」。親子連れでどうぞ。入場無料。

とき：12月24日(金) 午前10時と午後2時の2回公演
ところ：県立図書館視聴覚ホール

定員：2回とも150人(先着順)
申込：12月15日(水) 午前9時から電話で同館へ

<視聴覚ライブリー 新着映画試写会>
いよいよ冬休み。子供会の企画に映画会をいれてみませんか。それにふさわしい新着映画の試写会をご覧ください。

とき：12月16日(木) 午後2時～4時
内容：「児童劇ブルドングン」ほか

時間外保母を募集

南古谷第二・名細第二保育園

市では、朝・夕の時間外保母を募集中。

勤務先…南古谷第二保育園(牛子167～3、☎43-2767)、名細第二保育園(小堤662～1、☎32-6876)

勤務時間…午前7時30分～9時と午後4時30分～6時
給与…時給550円
申込…履歴書(写真貼付)を持参のうえ、直接保育園へ

お気軽にご利用を 公益質屋へ

川越市公益質屋では、市民の皆様に低利で生活資金をお貸ししています。お気軽にお越しください。ご利用の際は、品物・印鑑・身分証明書または保険証などをご持参ください。

取扱時間…平日 午前9時～午後6時、土曜日 午前9時～午後1時(日・祝祭日と第2土曜日は休み)

利率…満1か月3%、16日未満1.5% (仙波町1-7-2 ☎22-2617)

話し方月例会 川越を語る

市制施行60周年記念講演

長年にわたり文化財保護、新河岸川の浄化に活躍中の木下氏を招き、川越祭の変遷を中心に大いに語っていただきます。

とき：12月15日(水) 午後6時30分～8時30分
ところ：南公民館
講師：木下雅博氏(新河岸川上流公害防止協議会長ほか) 経費：200円

※参加希望者は当日直接会場へ。

たばこ消費税は暮らしの中に生かされています

たばこは市内で買いました。

休日の診療機関

休日当番医
%佐々木医院(精) 連雀町31-3 ☎22-6299
%三森整形外科(整形) 三久保町6-4 ☎22-0515
%歯科の休日診療(祭日を除く) 川越市子防歯科センター 三久保町18-3(中央公民館南側) ☎3891
(診療時間：午前9時～正午)
<内科・小児科の休日診療> 川越市休日急患診療所 小仙波町2-45 ☎22-0601
(診療時間：午前9時～午後3時)

性教育学習会 川越母親教室

教育のなかでの性・胎教からはじまる家庭教育をテーマに、いま家庭をテーマに、語られています。

この教室は、失敗の子育てを繰り返しながら、かけがえのない子供を正しく明るく育てるための学習会を開いています。いっしょに勉強してみませんか。

とき：12月15日(水) 午前9時30分から

ところ：大生相互銀行川越支店
講師：恩田大進氏(江東区文化センター事業課長)

※参加希望の方は、真仁田寛(新高町1-17-4 ☎22-6315)まで予約ください。

お早めに年賀状 小包の差し出し

年賀状の受付は12月15日(水)からお出しになるときは、〒350市内「東京都「埼玉県」他府県」私製と方面別に分けて、簡単な紙札をつけて十文字に束ねてお出しください。

郵便番号は正しくはつきりと。心の中もった贈物は郵便小包で、小包郵便物は、12月31日(金)までお引き受けしませんが、お早目に、川越郵便局では、郵便業務のみ土曜日は夜8時まで、日祭日は午前8時から正午まで取り扱います。

青年スクールなど開催

富士見青年の家

県立富士見青年の家では、県内在住か在勤の勤労青年を対象に、各種の企画があります。

青年スクール
種目：囲碁(毎週水曜日)、調理(毎週木曜日)、パドミントン(毎週火曜日)

とき：1月26日(水)～3月22日(火) 午後6時45分～8時45分

ところ：富士見青年の家
定員：囲碁15人・調理20人・パドミントン20人

白銀のついで(スキー)
ところ：1月27日(水)～30日(日) とき：群馬県尾瀬戸倉スキー場
定員：40人
※くわしくは富士見青年の家(☎049-223-130)まで。



ないお買い物をするとき、心がける。これが大切です。加工食品は表示を確認

いよいよ十二月。だれもがなんとなくくあわたしさを感ずる。師走の到来です。

これから年末にかけて——とりわけ主婦の皆さんにとっては年越しの準備に忙しくなるこの時季。お正月食品や冬物衣類の購入など、とかく出費がかさむとき、ともいえずうです。

そこで今回のこのコーナーでは、年末を控えての「賢い買い物法」を特集してみました。しっかりとした購入計画を今から立てて実践し、来年に生かす。一年の計は「年末」にあり、というわけです。

衝動買いは禁物——ムダのない買い物。まずはすでに「歳末商戦」の真っ最中。新聞折込などで家庭に届くチラシの量も普段よりずっと多くなっています。そのほとんどがデパートや商店での大安売りを知らせるもので、奥手マたちも選択に困るところかもしれません。でも、安いからというだけの衝動買いは禁物です。お正月に必要なものかどうかよく検討してからにしましょう。例えば、おせち料理の材料にしても毎年何が残って何が不足したかをメモしておき、後でムダの出

1年の計は「年末」にあり!?

計画的なお買い物をしましょう

えるときは、添加物に注意を払うことも必要です。容器包装に入れられた加工食品は、人工甘味料など十種類の添加物が含まれている場合、その旨を容器または包装に表示しなければならぬことになっていきますから、この確認をお忘れなく。

しかし、いずれにしてもご家庭でできるものになるべく手作りしたいものです。それだけ添加物が少ないものになりますし、栄養的にも秀れ、食品本来の味が楽しめることにもなるからです。

ところで、年末は火災シーズンということもあって、最近悪質な消火器訪問販売が目立っているようです。

消防署員を装い、「今月から義務付けられた」とか「この消火器は古くて使えない」などといって買わせる手口のようなのですが、消防署や市役所では、このような訪問販売は一切していません。くれぐれもご注意ください。

今回は、この訪問販売について触れる予定です。※お問い合わせは、市役所市民生活課へ。

市のテレビ



川越市のテレビ広報番組といえ、わが街川越「毎週火曜日は38チャンネル」を合言葉にスタートして以来、早くも今度で四回目のお正月を迎えようとしています。

皆さんご覧になっていきますか? この年末にお届けする番組は下表のとおり。冬の木枯しにも負けず、これからもホットな話題を追いかけます。皆さんどうぞご声援をお願いします。

さて、今回は同じ映像の話題として市制六十周年記念映画の情報もちょっとご紹介……。

前回の広報川越17/25号でもお知らせしました。

市制60周年記念映画

いよいよ貸し出し開始

川越市のテレビ広報番組といえ、わが街川越「毎週火曜日は38チャンネル」を合言葉にスタートして以来、早くも今度で四回目のお正月を迎えようとしています。

皆さんご覧になっていきますか? この年末にお届けする番組は下表のとおり。冬の木枯しにも負けず、これからもホットな話題を追いかけます。皆さんどうぞご声援をお願いします。

さて、今回は同じ映像の話題として市制六十周年記念映画の情報もちょっとご紹介……。

前回の広報川越17/25号でもお知らせしました。

去る十二月五日に、特別番組としてテレビ埼玉から放映されましたから、すでにご覧になった方も多いかもしれません。しかし、この作品は劇場公開用として制作されたもので、テレビでは本当の素晴らしさを味わえなかったかもしれません。

十六ミリフィルムの迫力と華麗な色彩。そして臨場感、やはりスターリンをおとしてご覧になるのが一番です。

貸し出しは、南公民館(新宿町一七七一)にある視聴覚ライブラリーを通じて行われます。皆さんどしどしご利用ください。わしくは市役所企画課広報係(24-1881-1、内線四三三四)へ。

久方の帯しめて出る菊日和 志多町 福原 静江 待つことに慣れ秋灯を数へる 旭町三 中山 浮虫 吊り橋の露踏んで声若やげる 小仙波町五 村田 芳子 一本の毛糸で綴る女の詩 岸町一 宮寺 芙蓉

冬支度父のものより縫ひはじむ 新富町五 奥富 敏子 十月の山より寒さころげ来し 笠幡 矢島 霞 朝鴉や掌にのせて切る絹豆腐 大手町 笹川伊佐緒 桐一葉生涯ぶことはかり 今成 小林 三清

風の中どれもふんばる稲架の脚 旭町一 大野 政一 桐の実や母の使ひし小抽出 三久保町 町田 安子 濃き銀河小江戸囃子を打ちこめる 砂新田 島村 野青

門を出てすぐ曲る坂返り花 三久保町 矢島 政子 灯下親し労をねぎらう鍋のもの 上戸新町 田中 鶴子 仙波町二 吉岡 真砂

<毎週火曜日 38ch>

| 月 | 日 | タイトル | 内容 |
|----|----|------------|------------------------------------|
| 12 | 14 | 川越職業センター | 市内笠幡に新装オープンした職業センター。ここで働く人々の明るい姿を。 |
| 12 | 21 | 人シリーズ ③ | 川越の伝統を守り伝える人々をシリーズで紹介。宮下町の三村源太郎さん。 |
| 12 | 28 | この一年をふりかえる | 川越の歴史を振り返る。1982年の出来事やイベント。 |

番組は一部変更になる場合もあります

俳句

市制施行60周年記念から 市民文化祭俳句大会から



- ★川越市長賞 返り花男世帯の傘を干す 三久保町 木原 静子
- ★文化団体連合会長賞一位 穂芒やひっそり乾く耳のうら 上寺山 帯津 素山
- ★同二位 野良着干す竿の片方柿の木に

- ★同三位 母ありて丸き座となる十三夜 新富町一 東郷すみ江
- ★川越市俳句連盟会長賞 楓葉叩きて峽に音を足す 石原町二 原田しずえ
- 笠立に二人の箸や虫時雨 三光町 平野 りむ
- 風の中どれもふんばる稲架の脚 旭町一 大野 政一
- 桐の実や母の使ひし小抽出 三久保町 町田 安子
- 濃き銀河小江戸囃子を打ちこめる 砂新田 島村 野青
- 久方の帯しめて出る菊日和 志多町 福原 静江
- 冬支度父のものより縫ひはじむ 新富町五 奥富 敏子
- 十月の山より寒さころげ来し 笠幡 矢島 霞
- 朝鴉や掌にのせて切る絹豆腐 大手町 笹川伊佐緒
- 桐一葉生涯ぶことはかり 今成 小林 三清
- 風の中どれもふんばる稲架の脚 旭町一 大野 政一
- 濃き銀河小江戸囃子を打ちこめる 砂新田 島村 野青
- 門を出てすぐ曲る坂返り花 三久保町 矢島 政子
- 灯下親し労をねぎらう鍋のもの 上戸新町 田中 鶴子
- 仙波町二 吉岡 真砂